

保護者 様

校長 中村 千草

令和7年度 後期学校評価の結果報告について

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、過日、ご協力をいただきました前期学校評価アンケートの結果をお知らせします。この結果を十分に踏まえ、多くの皆様からいただいたご意見を反映し、来年度への教育活動に生かしていきたいと考えております。今後とも、ご協力をお願いします。

【評価の程度】 4 … とても思う。 3 … 思う。 2 … あまり思わない。 1 … 思わない。

※ 小数点以下は、四捨五入とする。

No.	対象	質問事項	4	3	2	1
1	保護者	お子さんは、楽しく学校に登校している。	33 %	57 %	8 %	2 %
	教員		29 %	66 %	5 %	0 %
2	保護者	お子さんは、相手の気持ちを考えた言葉遣いが育っている。	9 %	80 %	9 %	2 %
	教員		5 %	85 %	10 %	0 %
3	保護者	お子さんは、すすんであいさつをしている。	17 %	53 %	29 %	1 %
	教員		5 %	76 %	19 %	0 %
4	保護者	お子さんは、授業の内容を理解している。	15 %	72 %	10 %	3 %
	教員	子どもの学力向上を目指して、分かりやすい授業を展開している。	5 %	90 %	5 %	0 %
5	保護者	お子さんの基礎学力が定着している。	14 %	69 %	14 %	3 %
	教員		0 %	76 %	24 %	0 %
6	保護者	お子さんは、学習のために、ICTを活用している。	19 %	52 %	25 %	4 %
	教員	子どもが学習に取り組むために、ICTを効果的に活用している。	5 %	85 %	10 %	0 %
7	保護者	お子さんは、他者を思いやる態度を身につけている。	20 %	75 %	5 %	0 %
	教員		14 %	81 %	5 %	0 %
8	保護者	お子さんは、安全で安心に学校生活を送ることができている。	25 %	69 %	5 %	1 %
	教員		5 %	90 %	5 %	0 %
9	保護者	お子さんは、体を動かして遊んだり、運動したりしている。（体力向上）	35 %	47 %	16 %	2 %
	教員		14 %	52 %	34 %	0 %
10	保護者	学校は、子どもの相談にいてねいに対応している。	22 %	69 %	8 %	1 %
	教員		33 %	62 %	5 %	0 %
11	保護者	学校は、子どもの特性や困りごとに合わせて配慮している。	19 %	70 %	10 %	1 %
	教員	子どもの特性や困りごとに合わせて配慮している。	24 %	71 %	5 %	0 %
12	保護者	学校から必要な情報が発信されている。	15 %	76 %	7 %	2 %
	教員	学校から保護者へ必要な情報を提供できている。	14 %	76 %	10 %	0 %
13	保護者	学校は、連絡がとりやすく、相談しやすい雰囲気がある。	20 %	68 %	11 %	1 %
	教員	家庭との連絡をこまめに行い、相談がしやすい雰囲気をつくっている。	33 %	62 %	5 %	0 %
14	保護者	地域の方々子どもたちの安全指導や学習活動に関わっている。	28 %	68 %	4 %	0 %
	教員		24 %	52 %	24 %	0 %
15	保護者	【その他】	—	—	—	—
	教員	お気づきのことがあれば、入力をお願いします。	—	—	—	—

後期学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。
いただいたご意見は職員一同、真摯に受け止め、児童にとってより良い学校づくりに
努めてまいります。今後とも本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、
よろしくお願い申し上げます。

■ 保護者・教員ともに概ね肯定的評価項目

- ・ 7 お子さんは、他者を思いやる態度を身につけている。
- ・ 8 お子さんは、安全で安心に学校生活を送ることができている。
- ・ 10 学校は、子どもの相談にいていねいに対応している。

【考察と今後の取組】

7. お子さんは、他者を思いやる態度を身につけている。

○概ね肯定的な評価であります。より一掃他者の気持ちを考えた態度が身に付く
よう今後も道徳や学級活動、日々の学校生活を通して思いやりの心を育て、それが
具体的な行動として自然に表れるよう、丁寧な指導を続けます。

8. お子さんは、安全で安心に学校生活を送ることができている。

○登下校の見守りをはじめ、日頃より地域・保護者の皆様に温かく支えていただい
ていることに、心より感謝申し上げます。今後も安全指導や生活習慣の定着、
校内環境の整備に継続して取り組み、安心して過ごせる学校づくりを進めます。

10. 学校は、子どもの相談にいていねいに対応している。

○学校は大勢の子が共に過ごしていますので、日々状況や状態が変化します。教育
相談週間だけでなく、日常の様子を把握し、子どもの困り感に気付ける教職員で
あるよう努めます。そして、子どもの気持ちに寄り添った対応を心がけていきます。

■ 更なる改善が必要な項目

- ・ 3 お子さんは進んであいさつをしている。
- ・ 5 お子さんの基礎学力が定着している。
- ・ 9 お子さんは、体を動かして遊んだり、運動したりしている。(体力向上)

【考察と今後の取組】

3. お子さんは進んであいさつをしている。

○前期よりわずかに改善は見られましたが、引き続き取り組まなければならない
項目です。教職員は率先して挨拶をして、日常の中で自然にあいさつが行き交う
環境を整えるよう努めます。また、児童会によるあいさつ運動など、子どもたちが
主体となる活動を広げながら、気持ちよくあいさつを交わせる雰囲気づくりを
進めます。ご家庭の中においても、あいさつの習慣が身に付くようお願いいたし
ます。学校と家庭とであいさつの習慣を育てていけたらと考えます。

5. 基礎学力の定着

○学習の定着には一人一人個人差があります。学校では「チャレンジタイム」などで、ドリルやICTを活用して個別に対応した学びの時間を設定し、基礎的な内容を繰り返し学び習得できるようにしていきます。

9. 体力向上

○体力や運動習慣には個人差が見られますが、引き続き大切にしていきたい取組です。体育の授業や休み時間の外遊びを充実させるとともに、なわとびカードなども活用しながら、楽しみながら体を動かす機会を増やします。安全に配慮しながら、日常の中で体を動かす習慣の定着を図ります。

■ 自由記述について

自由記述欄には、30件の貴重なご意見をいただきました。いただいたご意見は、次年度の学校経営や教育活動の改善に生かします。

■ 最後に

今回のアンケートを通して、保護者の皆様から多くの温かいご評価と、改善に向けた貴重なご意見をいただきました。これらを大切に受け止め、児童一人一人が安全で安心し、学びと成長を実感できる学校づくりを進めます。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。